

横田委員 提出資料

救急病院、救命救急センターでの実態調査

1. 市立堺病院: 二次救急医療施設
 2. 大阪府立泉州救命救急センター; 三次救急医療施設
 3. 大阪府急性期総合医療センター; 三次救急医療施設

市立堺病院 副院長 横田順一郎

市立堺病院 (各科ヒヤリングによる調査)

493床(感染症病床13を含む)
 二次救急医療機関 救急車受入数; 6,040/年
 産科・婦人科病床数; 37床、分娩数; 610/年、常勤医師数; 7名
 小児科病床数; 42床、医師数5名、NICU3床(今年度閉鎖)、
 早産・多胎・低出生体重数; 143分娩

産婦人科	過去5年、分娩時脳血管障害1、2例あったように思うが、軽症。妊婦の脳卒中経験ない。循環疾患については循環器内科と共観した例はある。
脳神経外科	妊婦の脳卒中、あまり経験がない。
循環器内科	過去5年、妊婦の心筋梗塞を治療経験ない。肺血栓塞栓症は年1～2例経験する。国立循環器病センターなどへ転院させた例がある。
助産師	(20数年当院での助産婦経験者) 約14年前; 分娩中の羊水塞栓で、母胎とも死亡。 2年前; 産褥期微小脳出血を合併するも、無症候性で経過観察のみで退院。

大阪府立泉州救命救急センター(1994~2008)
 三次救急医療機関(独立型救命救急センター)
 30床

ID	age	入院日	退院日	直送・ 転送	転帰	内 因・ 外 因	外因区分	妊娠週数	主病名
1752	20	1998/1/5	1998/1/20	直	自宅	外	交通	5w	前頭骨粉碎骨折
2312	39	1999/1/22	1999/1/22	直	転院	内		6m	早産
2648	26	1999/9/13	1999/9/18	直	転院	外	交通	12w	胸部打撲
4698	22	2002/12/5	2002/12/20	直	転院	外	交通	?	肝損傷
5724	36	2004/2/18	2004/2/23	転	自宅	内		12w	急性虫垂炎
6752	27	2005/7/3	2005/7/5	直	自宅	外	自損	17w	両手関節切創
7011	31	2005/11/16	2005/11/16	転	死亡	内		娩出後	DIC、脳出血、脳死
7384	25	2006/4/28	2006/4/29	転	自宅	外	自損(中毒)	16w	シンナー中毒
8299	32	2007/7/21	2007/7/28	転	死亡	内		娩出後	くも膜下出血

2

大阪府立急性期総合医療センター救命救急センター(2005年から3年間調査)
 768床、救命救急センター併設の急性期病院
 救命救急センター入院分:13症例

ID	age	入院日	退院日	直送・ 転送	転帰	内 因・ 外 因	外因区分	妊娠週 数	主病名
3112548	21	2005/9/20	2005/9/21	直	自宅	外	中毒	34W	急性薬物中毒
3143092	20	2005/10/13	2005/10/14	転	自宅	外	中毒	34W	急性薬物中毒
2586665	27	2005/11/10	2005/11/11	直	自宅	外	中毒	9W	急性薬物中毒
3081085	32	2006/2/4	2006/2/5	転	転棟	内			外妊
1070091	23	2006/7/20	2006/7/25	直	自宅	外	交通	6Mo	胸部打撲・肋骨骨折
3243956	32	2006/7/29	2006/8/22	直	自宅	外	中毒	4Mo	急性薬物中毒、肺塞栓・肺炎・子宮 内胎児死亡・褥瘡・蜂巣織炎
2083230	30	2007/4/5	2007/4/5	直	死亡	内		4Mo	CPA(肺塞栓症?)
3391688	29	2007/8/27	2007/8/28	直	自宅	内		37W	抗菌薬アナフィラキシー
3415892	34	2007/11/4	2007/11/4	転	転棟	内			外妊・出血性ショック
3420869	37	2007/11/17	2007/11/17	直	死亡	内		3M	CPA(右心拡大あり肺塞栓症?)
3435108	33	2007/12/30	2007/1/8	転	自宅	内		13W	急性虫垂炎穿孔・腹膜炎
3465833	28	2008/3/31	2008/4/1	転	転棟	内			外妊・出血性ショック
3498877	37	2008/6/30	2008/6/30	直	転棟	外	交通	9M	右肋骨骨折

CPA搬入2例がいずれも肺動脈血栓塞栓症が疑われているのが特徴的。
 産科直入例で頭蓋内病変や重症疾患合併による緊急入院は3年間で皆無。
 今年、開業産科医から当院産科に紹介があり、救急診療科ではなく脳外科が関与し、SCUIに入院となった脳腫瘍内出血例。
 35歳、39W。主訴は意識障害。産科開業医から当院産婦人科に紹介。
 脳腫瘍内出血(髄膜腫)。帝王切開+開頭血腫除去。後日腫瘍摘出。リハビリ中。
 OGCSIによる紹介は、4から5例/月で妊娠早期から出産まで多岐にわたるが、重度救急疾病例なし。
 母子保健センターからの紹介は年3例以内(内科、外科、脳外科など)